

発行番号	4BUS_DM_18003_03
発行年月日	2019年 2月 1日

## 連絡書

セイコーソリューションズ株式会社  
DXソリューション統括部

お客様各位

〒261-8507千葉県千葉市美浜区中瀬1-8  
TEL 043-273-3342  
FAX 043-273-3332

件名：eviDaemon for PAdESの信頼済み証明書ストア更新のお願いについて (改訂版)

拝啓、貴社ますますご清栄の段お慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
標記の件につきまして、下記の通りご連絡申し上げます。  
ご対応のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬具

－ 記 －

この度GMOグローバルサイン株式会社様から発行され、弊社タイムスタンプサービスにて使用している電子証明書の一部に変更が発生します。具体的には有効期限が10年間のタイムスタンプ暗号化強度対応のため、証明書の鍵長がRSA2048bitからRSA4096bitに変更になります。

つきましては、下記内容をご確認の上、**2019年3月10日**までにeviDaemon for PAdESの信頼済み証明書ストアファイル(trusted-cert.jks)の更新を実施くださいますよう、お願い申し上げます。

### 1、影響範囲

**2019年3月11日**に、弊社タイムスタンプサービスで提供する新タイムスタンプのルートCA証明書、中間CA証明書およびTSA証明書の更新を実施いたします。eviDaemon for PAdESの検証機能(コマンドツールおよびAPI)において、これらの新しいルートCA証明書および中間CA証明書が登録されていない場合、電子証明書のパス検証が行えず、タイムスタンプの検証エラーが発生する可能性があります。

### 2、対象のバージョン

eviDaemon for PAdES V4.5 以前をご利用のお客様が対象です。  
(eviDaemon for PAdES V4.6 をご利用のお客様は既に対応済みですので作業は不要です。)

### 3、設定更新方法

コマンドツールでご利用の場合:

eviDaemon for PAdESのtimestamp\_client¥confに格納されているtrusted-cert.jksファイルを弊社が提供するtrusted-cert.jksと置き換えてください。

APIでご利用の場合:

eviDaemon for PAdESのモジュールとともにご利用のJavaアプリケーションの起動時にロードされているtrusted-cert.jksファイルを弊社が提供するtrusted-cert.jksと置き換えて反映されるようにしてください。

#### 4、確認方法

弊社から提供させて頂く「testPAdES.pdf」を eviDaemon for PAdES で検証した際に以下の動作をすることをご確認ください。

①2の設定更新前(ファイル入替前)はエラーとなる。

②2の設定更新後(ファイル入替後)は正常となる。

※別途お知らせしているテストサイトは eviDaemon for PAdES ではご利用頂けません。

#### 5、対応期限

2019年3月10日

#### 6、留意事項

本作業は2019年3月11日より前に実施頂いても、現在の eviDaemon for PAdES の動作に影響を与えることはございません。

trusted-cert.jks は弊社より提供の以下をご利用頂くようお願い申し上げます。

ファイルサイズ:16K

(ファイルを右クリックした場合、サイズが15.1KB 15,563バイトと表示されます)

ファイル日付:2018/12/12 19:15

(ファイルを右クリックした場合、更新日時が2018/12/12 19:15:50と表示されます)

#### 7、問い合わせ先

上記の件についてご質問は、担当営業または下記アドレス宛てにご連絡をお願い致します。

E-Mail : [contact@seiko-cybertime.jp](mailto:contact@seiko-cybertime.jp)

以上